令和８年度　第１回防犯のまちづくり懇話会　開催結果

１　日　　時　　令和８年９月１５日（火）　１３：３０から１４：４０

２　場　　所　　苫小牧市役所２階　２１会議室

３　出席委員　　山端委員長、松村副委員長、在家委員、松平委員、藤委員、佐藤委員、柳田委員、伊賀委員

４　欠席委員　　重村委員、谷澤委員、向井委員、中田委員

５　市側出席　　石黒市民生活部長、田嶋防犯交通安全担当課長、伊藤主査、早坂主査

６　次　　第

１　開会

２　委嘱状交付

３　市民生活部長挨拶

４　役員選出

委員より、事務局一任の声あり

事務局より、委員長を山端委員、副委員長を松村委員にお願いする

５　委員長挨拶

就任の挨拶後、委員長が懇話会を進行

６　報告事項

配布資料（まちづくり懇話会要綱、第３次総合防犯計画、防犯だより）について、事務局より説明

報告事項（１）苫小牧市防犯ガイドブック（第１４版）について、事務局より説明

報告事項（２）犯罪被害者等支援条例検討部会の開催報告について、検討部会の松村部会長より説明

７　その他

８　懇談要旨

【佐藤委員】

・昨年の９月の懇話会で『防犯マップ』と『地域安全マップ』は異なるものだということを申し上げた。今回の第14版のガイドブックでも『防犯マップ』となっています。『地域安全マップ』は国の会議等でも、防犯効果があるとされていて、地図そのものを作ることが目的ではなく、子供たちが実際に地域を歩き、犯罪が起こりやすい場所の特徴を見つけ、自分で危険を判断する力を育てる教育をすることとなっています。

ぜひ、次回の改定15版の時には『地域安全マップ』という名称にすることと、教育目的が分かる説明に訂正していけたらいいと思います。

【市】

・教育部と共有させていただいて、次回から変えさせていただきます。

【松村副委員長】

・民生児童委員の一斉改選で、去年の12月に約100名近い方が新しく入れ替わります。その方たちにこどもSOSの家の参加をお願いしてみようかなと思います。

全員で360名いるので、一応全員に声は掛けようと思っており、まとまったら、民生員の事務局のある総合福祉課から、こちらの事務局に報告したほうがよいですか。

【市】

・その場合は、SOSの家を担当のこども若者支援課へ、直接、連絡していただきたい。

【松村副委員長】

・水島警部補がいらっしゃるが、電話番号が1（苫小牧市防犯ガイドブック）１１ページに書かれていますが、不在が多いようだですが、この電話番号に電話すると、不在でも苫小牧本部の方に繋がりますか。

【水島警部補】

・繋がらなければ、苫小牧警察署の方に連絡していただいた方が良い。

交番はどうしても、事案等が入って交番を空けてしまうこともあるので、交番よりは警察署へ連絡をしていただけたらと思います。

【伊賀委員】

・SOSのステッカーですが、役割は果たせていますか。

今、子どもたちは学校が終わったら、家に帰って、外で遊ぶってことがないのですよ。そうなるとSNSとか、パソコンとかで情報発信のものでやっていると、ステッカーそのものの意味が成していないと思います。

また、ステッカーを玄関に貼るのとその前に、駐車場に車が置いてあり、子どもの背丈からすると、SOSのステッカーが分からないと思います。

通学路の家の方の協力をしてもらって貼った方が、効果が得られるのではないか。

子どもたちにSNSは危険だよと注意してねと、外部からの講師を招いて子どもたちに教えるというのも一つの案ではないかと思います。

【市】

・SOSのステッカーの関係は、こども若者支援課の担当になっており、今いただいた、

役割が果たせているかという疑問や玄関に貼ると見えづらい、また通学路付近に貼った方が良いのではないかなどという意見は担当に伝えます。

外で遊んでいないというご意見もありましたが、地域によっては公園で遊ぶ子どもたちも見られております。

小中学校通して、SNS の危険性など、外部の警察署の協力などもいただき、児童生徒に授業の中で教える取組を教育委員会でも行っており、引き続きそちらの取組については継続してまいりたいと思っています。

【佐藤委員】

・「SOS の家のステッカー」は、たくさん地域に貼ることによって、犯罪者が犯罪を起こしにくくなる『犯罪抑止効果』が、実際に子どもが駆け込んで逃げるという効果よりも、その抑止効果の方を狙ってというところがあります。

例えば、京都とかは、地域全部のお宅に、強制的にステッカーをあげて、貼ってくださいというふうにして、いっぱい貼っている。

子どもから見えるというよりは、大人から見て、犯罪を起こそうとしている人から見て、この地域は関心が高いと見せる効果があり、逃げる効果、子どもを保護する効果もありますが、抑止効果から考えると私はたくさんの家に貼ってもらった方が良く、予算があるなら全市にと願っています。

【伊賀委員】

・日焼けしているものもありますが。

【佐藤委員】

・うちの貼っているものは 20 年くらいたちますが、まだ見えます。

【山端委員長　】

・私も何年か前に更新したような気がします。

【松村副委員長】

・私も一番日の当たる風除室に 20 年以上貼っていますが、担当部署へお話しして取り換え用をいただきました。

ガラスの上に貼っており、はがした後にピタッと合うように貼っています。

【佐藤委員】

・その時は問い合わせて、もらえばよいのですね。

【山端委員長】

・ステッカーは、子どもがうんぬんというよりも、説明があったように、地域として皆さんが貼っていることでの犯罪への抑止効果が、その辺が大切です。

意見をいただきましたが、そういうことも踏まえて、皆さんがやっていらっしゃるというふうにご理解いただければと思います。

私も見えやすいカーポートのところに貼っております。よろしいでしょうか。

他にございませんか。なければ限られた時間でもありますので、次第7、その他に入らせていただきます。事務局、何かございますか。

【市】

・次回の開催は１月を予定しているが、犯罪被害者等支援条例について作成した案をお示ししたい。

１４：４０終了